

## 再任用・再雇用職員・非常勤教員部ニュース

No. 329  
2020,2,4.

東京都公立学校教職員組合（東京教組）  
再任用・再雇用職員・非常勤教員部  
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 2F  
TEL. 03-5276-1311 FAX. 03-5276-1312

### 今年度 都教委への要請書案できる

3月に都教委との話し合いを持ち、再任用・再雇用職員・非常勤職員部の要請書を提出します。その案ができましたのでお知らせします。

#### 再任用職員、非常勤教員にかかわる要請書（案）

日頃より東京都の教育の発展と教育諸条件整備のために努力されていることに敬意を表します。

さて、地方公務員法改正に伴い2020年度から「会計年度任用職員制度」が始まることになり、今年度その「募集と選考」が行われました。学校現場では「非常勤教員（日勤講師）」「時間講師」等がこれに該当することになります。制度改正にあたっては、可能な限り現場の要望を取り入れるとともに、制度について十分な周知が必要となります。

一方、年金支給開始年齢に達した再任用職員の中には、次年度継続を希望した人々への採用拒否という事例が、複数の職場から報告されています。生活できる収入を確保できない等由々しき問題です。関係機関においての十分な配慮をお願いするところです。

東京都において若年採用者の増加に伴い、再任用・非常勤教員の職場にしめる位置づけもますます重要となっています。職場からあがってきている真摯な思いを受け止めていただき、下記の項目について検討、改善されますよう要請いたします。

記

#### 継続雇用全体を通して

1. 採用選考基準を明確化するとともに、校種別希望者数・採用者数・合格率などを公開し、合否や配置校の変更などについて、透明性と納得性を高めること。
2. 制度全体について、管理職が十分理解していない事例がみられる。勤務条件などを正しく説明できるよう管理職を指導すること。また、持ち時数・担当教科等の決定にあたっては、当該職員と十分な協議と納得の上決定する様、校長を指導すること。
3. 「会計年度任用職員制度」の開始に伴い、制度の詳細（勤務条件・給与制度等）について、対象となる職員に対し十分な周知を行うこと。
4. 現在、65歳以上の教員が時間講師等として多くの職場で働いている。しかし、2020年度からは「免許更新制」によって65歳で免許更新をしなければならなくなり、講師の継続を断念する方が出る恐れがある。非常勤教員も、年齢制限がなくなった

が、同様の事態が予想される。その結果、学校現場の人手不足の深刻化を招きかねない。教員免許更新講習自体の免除または、更新講習受講にかかる費用の補助など、働く意欲のある教員が65歳以上でも働き続けられるような対策を早急に立てること。

#### 再任用職員関係

1. 採用希望者を全員採用すること。特に再任用短時間勤務については、希望者の意向を尊重すること。
2. 再任用フルタイム勤務職員が担任をする場合、体育や宿泊的行事への参加は軽減すること。
3. 教員系の再任用短時間勤務職員の勤務条件を、管理職が理解して正しく説明できるように指導すること。
4. 行政系の再任用短時間勤務職員の場合、フルタイム職員と同等の仕事をして4日の勤務で行う実態がある。過度の負担をさせないように、管理職を指導するとともに、負担軽減に向けた対策を立てること。

#### 非常勤教員関係

1. 採用希望者を全員採用すること。
2. 非常勤教員の短期の介護休暇制度を有給化すること。
3. 小学校非常勤教員の授業持ち時間数は、中学校の規定を準用するなど過重負担とならないようにすること。
4. 昨年9月、非常勤教員の勤務形態を見直し、従来のⅠ型に加えてⅡ型が新設されたが、どちらの勤務形態を選ぶかは、本人の希望であること。
5. 昨年10月、非常勤教員の取扱に関する要綱が一部改正され、「若手教員の育成支援」が主な職務内容になったが、若手教員の育成は全校体制で行うことが原則であり、非常勤教員にのみ任せるものではないこと。
6. 非常勤教員（小学校）の職務内容に「巡回指導による初任者対応業務」が加えられたが、複数校での若手教員指導は負担も大きく、実施には慎重であること。
7. 非常勤教員の職務は「教員」としての本務である「教科指導」「児童生徒指導」を基本とすること。授業以外の校務分掌は、担当教科等に付随するものとし、過重な負担をさせないこと。
8. 非常勤教員は「会計年度任用職員」へと制度が移行するが、大半が高齢者であり、相応の配慮が求められる。過度に、補教（出張者や休暇取得者の授業の代替業務）をさせないこと。また、プール指導の補助等については、健康上の配慮をすること。

以上の要求案を用意して、3月の都教委への要請を行います。いかがでしょうか。何かお気づきの点がありましたらご意見をお寄せください。

## 所得税の確定申告 2月17日(月)～3月16日(月)

所得税の確定申告は、前年の1月1日から12月31日までの1年間の所得について確定し所得税の額を計算するものです。

医療費などで多くの支払い(損失)がある場合(例10万円超)は確定申告することによって税が還付されます。また、生命保険、地震保険などの損害保険の掛け金がある場合は、一定の還付があります。医療保険等で、補填された場合は控除から差し引かれます。

給与所得以外に年金支給(雑所得)など他の所得がある場合(20万円超)は、確定申告をする必要があります。

手続きは、住所地の税務署で行います。

所得が給与のみで、前年に職場で年末調整をすませている場合は、確定申告の必要はありません。また、公的年金のみの収入の方も還付の必要がない場合は確定申告の必要がありません。

### 医療費の確定申告で税金が戻る場合

申告する方やその方と生計を一にする配偶者その他の親族のために、2019 年中に支払った医療費がある場合は、次のとおり計算した金額を医療費控除として、所得金額から差し引くことができます **10万円を超えるもの**。(注) その年の総所得金額等が 200 万円未満の人は、総所得金額等の 5%の金額⇒ 医療にかかわらないマッサージは該当しない。公共交通では困難なタクシー代は条件によって可能。

医療費控除を受けるためには、「医療費控除の明細書」を、所得税の確定申告書に添付して所轄税務署に提出する必要があります。

2017 年分の確定申告から、医療費の領収書の代わりに、「医療費控除の明細書」の提出が必要になりました。医療費の領収書は自宅で 5 年間保存する必要があります。

2017 年分から 2019 年分までの確定申告については、医療費の領収書の添付又は提示によることもできます。

⇒ 医療費控除の明細書の書き方など

医療費控除の手続について、ご不明な点は、医療費控除に関する手続について(Q&A) (PDF/608KB)を参照してください。

2017 年分の確定申告から、セルフメディケーション税制が創設されました。

セルフメディケーション税制を適用する場合には、通常の医療費控除の適用はできません。(選択適用)

医療費控除の明細書と確定申告書は、「確定申告書等作成コーナー」で作成できます。

(この項は、国税庁文書より)

### 確定申告には手書きまたは電子申告 (e-Tax) で可能

確定申告には手書き記入または、電子申告 (e-Tax) で可能です。インターネット接続のパソコンまたは、スマートフォンでの申告が可能です。提出方法は3つの方法があります。

① 税務署または市・区役所に用意されている用紙、または、国税局・確定申告申請用紙

(PDF)に手書き記入、住所地の税務署へ郵送・持参します。

② 「確定申告書作成コーナー」で申告書面に入力すると、税額が自動計算されます。印刷して郵送。

③ e-Tax で送信する。(または、税務署に出向いてPCに入力し窓口に提出。)

3月中旬になると税務署は混み合うので、早めに準備しましょう。

## 第 69 次全国教研広島大会に行ってきました！

前部長 林 健

昨年4月からは完全退職となり現場を離れましたが、「一年単位の変形労働時間制」の導入を可とする給特法の改正案が可決される一方、新学習指導要領の完全実施が迫るなど、「学校現場の働き方改革」がますます不透明になっている中、どんな議論が交わされるか気になったので、広島へと出かけました。

1日目の午前中に行われる全体集会の会場は、8月の原水禁世界大会でおなじみの「グリーンアリーナ」です。いつもだと、宿泊のホテルからチャーターバスでの移動となりますが、今回は宿泊場所から平和公園を抜けて徒歩で、向かいました。いつもの「××を粉碎しろ！」という大音量の街宣車に出くわしたら、とちょっと心配でしたが、全くの杞憂に終わりました。後でリサーチしたところ、市内には多少いたらしいですが、分科会の会場を含めて、今回は全く遭遇しませんでした。



被爆ピアノについての

閑話休題。全体集会では、オープニングとして「被爆ピアノ」によるミニコンサートが行われました。被爆者で調律師の矢川光則さんが寄贈された「被爆ピアノ」(焼け残ったものの、ガラスの破片などが刺さり、傷だらけ)を修理し、平和を考えるきっかけになればと、2001年から「被爆ピアノによる平和コンサート」の活動を続けているとのことでした。

今回の記念講演の講師はタレントのサヘル・ローズさん。ローズさんのお話

4歳の時に戦争の最中、孤児になりました。7歳の時に孤児院で今の母に引き取られ、8歳で来日してからは、小学校の校長先生だけではなく、給食のおばちゃん、駅員さん、スーパーの店員さんなど、私と母を心から愛してつながってくれる人、信頼して支えてくれる人に出会いました。そこには、国籍や宗教は関係ないのですね。おかげでここまで人生を歩んでこられたのですが、残念ながらそういう方々だけではありませんでした。中学校では、心が粉々になるほど辛く死ぬことまで考える時期もありました。でも、母が必死に私を育ててくれたことに気づき、母のために生きることを自分の目標としました。そして、戦争で人生を狂わされた私たちが助け合っていること、私の生きている意味を伝えた

いと思うようになりました。

教職員の皆さん一人ひとりが子どもたちの人生の学びになります。家に居場所がない子どもがたくさんいます。学校は信頼できる場所に、そして皆さんは一人の人間として子どもたちに寄り添って、向き合っていてほしいと思います。皆さんが恩師として子どもの心に残る存在になっていただきたいです。

本当に、心を打つ話でした。「講演」でこのような感動を受けたのは、初めてと言っても過言ではないでしょう。

午後からの分科会は、「算数・数学分科会」に参加しました。各地からのレポートをもとに、活発な議論が交わされましたが、その中で、今後現場で役に立つであろうテーマについて報告します。

それは、1年生入門期の数の指導です。教科書では、1～10までをひとくくりとして指導していますが、本当は、1～9までの指導し、その後、まず0を指導してからでないと、10(十)の本当の意味は分からない。さらには共同研究者から「20は用心しないといけない。十と十で二十という説明では、まずいと思う」との発言がありました。確かに、10、100、1000・・・は、それぞれ十、百、千の位に「1」があるのに、「いち十」「いち百」・・・とは読まないのです。「十進位取り記数法」は、奥が深いなと思いました。

## リニューアルされた広島平和記念資料館を訪れて

顧問 飛田 邦子

所用で広島に出かけた折に、2019年4月にリニューアルされた広島平和記念資料館に行ってきました。今回のリニューアルでは、展示内容や展示方法が大幅に見直された。原爆の悲惨さを若い世代にわかりやすく正確に伝えられるよう、実物の資料の展示を重視する方針にもとづきリニューアルされたとのこと。何がどのように変わり、変わったことで、何がもたらされるのか？ 実際に見て、実感してみようと思う。



リニューアルされた資料館

順路にそって東館から見学。東館は<核兵器の危険性>をテーマに「原子力の発見と第二次世界大戦」から、現代までの核兵器開発の歴史などを学ぶことができる。

東館から渡り廊下をわたって本館へ。かつて本館は、入ったすぐの場所に重い火傷を負い、前方に突き出した両腕から皮膚を垂れ下げた「被爆再現人形」が展示されていた。原爆の炎に追われ、がれきの中をさまよう被爆した人々の姿を再現したものだ。今回のリニューアルで「被爆再現人形」は撤去された。「被害はこんなものじゃなかった」という被爆者の批判や「怖い」と訴える来館者の声にも耳を傾けたという。非科学的な「被爆再現人形」やジオラマで間違ったイメージが独り歩きしないためとも言われている。

果たしてどうなのだろうか。答えを見つけるために展示をよく見てみようと思う。

本館に入ると、被爆の前の広島市のパノラマ写真とともにプロジェクションマッピングを活用した「ホワイトパノラマ」が続いている。これは、映像酔いにご注意を！

つづいて、3つのゾーン「導入展示」「8月6日のヒロシマ」「被曝者」の展示。「8月6日の惨状」のテーマでは、爆風で曲がった鉄骨や煙突が並ぶ。建物疎開に動員され、被爆死した子どもたちの写真とともに着ていた衣服などが展示されている。原型をとどめず、ボロボロの布きれになったものもある。衣服を身にまとっていた子どもたちの生身の姿を想像すると胸がかきむしられるような思いに襲われる。原爆の放射線による影響を生々しく伝える資料が多い。「放射線による被害」のテーマでは、3歳の男の子伸ちゃんが乗っていた焼け焦げた三輪車や、中身が黒焦げになった弁当箱などの遺品が展示されている。亡くなった一人ひとりの写真や人柄にまつわるエピソードが添えられている。

印象的だったのは「被曝者」のゾーンの「N家の崩壊」の展示。被爆した父親が「原爆ぶらぶら病」と、周囲の理解をえられず、病院にも見捨てられ、困窮のなか原爆病でついに亡くなるまでの一家の記録である。体の形のギブスを持たされ、退院を強制された父の絶望の表情。あまりの理不尽さにたちすくんでしまった。

最後に、最初の疑問に戻ってみる。「被爆再現人形」の撤去については、広島でも賛否両論があったという。「被爆再現人形」は原爆の被害そのもの・実相そのものではないかもしれないが、原爆の非人間性、恐ろしさをわたしたちの五感に訴えた。



資料館内部 ホームページより

沖縄では、沖縄戦当時の沖縄陸軍病院南風原壕内の臭気を再現し公開している。戦争の実相を、嗅覚を通して追体験する、こんな展示方法もある。リニューアルされた広島平和記念資料館に展示された被爆遺品は実物の資料とはいえ、75年もの歳月を経て、血の色も褪せ、臭気もなく、ガラスケースにバランスよく配置され、展示されている。1945年8月6日午前8時15分、この衣服を身に纏っていた人たちの頭上に原爆が炸裂したときのことを想像することはなかなか難しいように感じた。ではそれを補うものは一体何なのか？考えていきたいと思う。

とはいえ、8月6日が何の日か知らない若者が増えているという。核兵器は今も世界に約1万5千発も存在する。オバマ大統領が2016年に広島を訪問したことなどをきっかけに外国人の来館者が毎年増加しているという。わたしが見学した日も見学者はほとんどが外国人だった。「日本人は修学旅行の子どもたちが多く」と資料館のスタッフさんの話。

広島に行かれるときは、ぜひリニューアルされた資料館をご自分の目でご覧になってみてください。